

株主通信

第75期 中間報告書

[2025年4月1日～2025年9月30日]



今日を支え 明日を創る

株式会社 四電五

YONDENKO

Investor
Relations
2025

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素格別のご支援を賜り、有難く厚くお礼申し上げます。
株主のみなさまにおかれましては、これまでどおり、一層のご理解とご支援を
賜りますようお願い申し上げます。

2025年11月

代表取締役 社長

関谷 幸男



○当社グループの事業の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、個人消費や雇用情勢など緩やかに持ち直しており、企業収益についても良好な業績を反映し回復傾向にあります。四国経済も程度差は見られるものの、概ね同様の傾向にありました。

建設業界においては、設備投資に持ち直しの動きが続くなど受注環境は概ね良好でしたが、資機材価格の上昇や人手不足など、受注判断や工事原価、工事進捗への影響に適切に対処する必要がありました。

こうしたなか、当社グループの当中間会計期間の連結業績は、前年同期の大型工事の反動減などにより減収・減益となりましたが、過去最高の受注高を確保するとともに、工事進捗や工事原価の徹底管理に努め、中間期としては高水準を維持することができました。

○今後の見通しと当社グループの取り組み

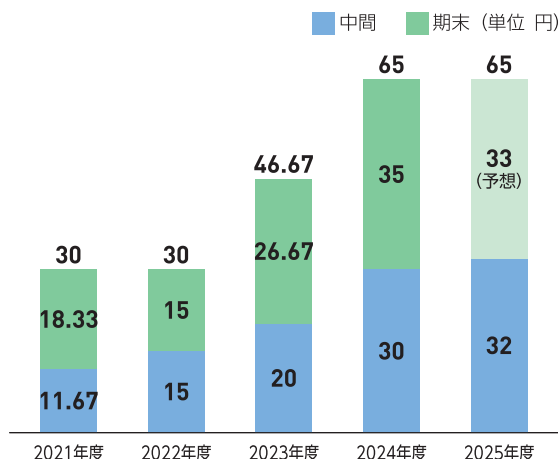
建設業界においては、大都市圏を中心に建設需要は底堅いものの、資機材価格の高騰や人手不足などに留意が必要な状況にあります。また、今後の景気動向による設備投資への影響なども懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは、建設市況を踏まえた戦略的な営業活動を通じて受注高を確保するとともに、施工力の効果的な配置や原価管理の徹底等により収益力を高め、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

○1株当たりの配当金額

中間配当金につきましては、2025年10月31日開催の取締役会において、1株につき32円(支払開始日11月28日)と決定させていただきました。

1株当たりの配当金額

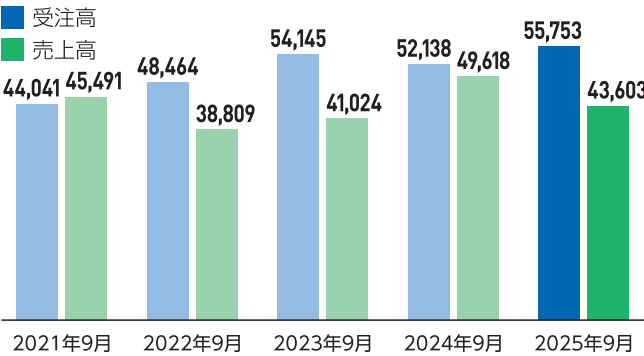


(注) 2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施し、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しているため、1株当たり配当金は2024年10月1日時点の株式数に換算した金額を記載しております。

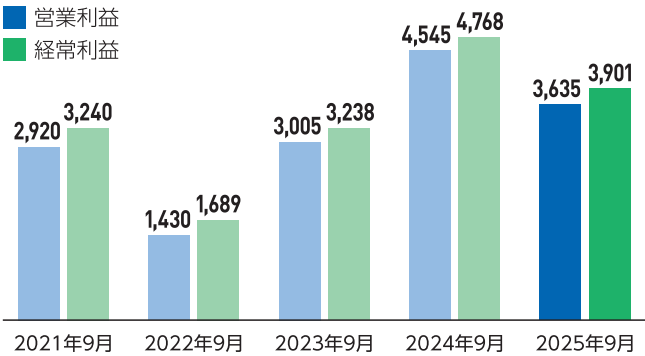
2025年度 財務ハイライト

当社グループの業績および財産状況の推移

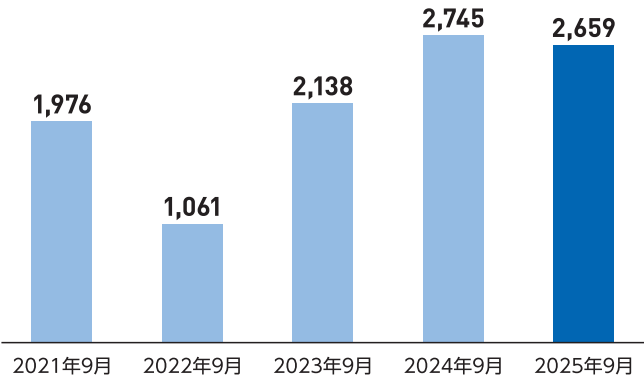
受注高・売上高 (単位 百万円)



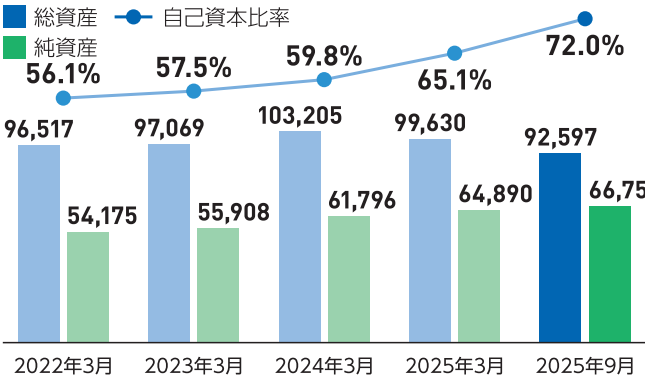
営業利益・経常利益 (単位 百万円)



親会社株主に帰属する中間純利益 (単位 百万円)



総資産・純資産・自己資本比率 (単位 百万円)



中間連結貸借対照表 (単位 百万円)

科 目	前連結会計年度 2025年3月31日現在	当 中 間 期 2025年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	55,270	47,182
固定資産	44,359	45,414
有形固定資産	24,325	24,192
無形固定資産	803	720
投資その他の資産	19,231	20,501
資産合計	99,630	92,597
(負債の部)		
流動負債	26,191	17,649
固定負債	8,548	8,193
負債合計	34,739	25,843
(純資産の部)		
株主資本	61,337	62,415
資本金	3,451	3,451
資本剰余金	4,311	4,359
利益剰余金	54,219	55,224
自己株式	△644	△620
その他の包括利益累計額	3,475	4,242
その他有価証券評価差額金	1,745	2,750
退職給付に係る調整累計額	1,730	1,491
非支配株主持分	77	95
純資産合計	64,890	66,753
負債純資産合計	99,630	92,597

中間連結損益計算書 (単位 百万円)

科 目	前 中 間 期 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当 中 間 期 2025年4月1日から 2025年9月30日まで
売上高	49,618	43,603
完成工事高	46,951	40,807
その他の事業売上高	2,666	2,796
売上原価	40,231	35,252
完成工事原価	38,591	33,519
その他の事業売上原価	1,640	1,732
売上総利益	9,386	8,351
完成工事総利益	8,360	7,287
その他の事業総利益	1,026	1,064
販売費及び一般管理費	4,840	4,716
営業利益	4,545	3,635
営業外収益	245	292
営業外費用	23	26
経常利益	4,768	3,901
特別利益	2	1
特別損失	705	7
税金等調整前中間純利益	4,065	3,895
法人税等	1,298	1,214
中間純利益	2,766	2,680
非支配株主に帰属する中間純利益	21	20
親会社株主に帰属する中間純利益	2,745	2,659

トピックス

人的資本経営

部下との関わり方研修の実施

上司と部下のコミュニケーションの質と量を高め、職場の心理的安全性の向上を図ることを目的に、主に現場管理者を対象としたワーク型研修「部下との関わり方改革研修」を2024年度から実施しています。

本研修は、社外講師の指導のもと、部下との接し方や上手なコミュニケーションの取り方、効果的なほめ方・しかり方など、即実践できるノウハウを学ぶものです。受講者からは、多様な考え方の受容と的確な指示の重要性を再認識したとの声が聞かれました。

トイレ付オフィスカーの導入について

建設業界では少子高齢化に伴う人材不足が深刻化しており、誰もが安心して働ける職場環境の整備が急務となっています。当社ではこの課題に対応すべく、現場環境の改善策の一つとして「トイレ付きオフィスカー」を導入することといたしました。現在は試作車両を現場に配置し、実際の使用感を確認しつつ、来年度の本格導入に向けて必要な装備や機能の検討を進めています。

同車両は、工具の運搬や現場への移動手段としての役割に加え、簡易事務所やトイレ、着替え、休憩スペースとしても活用できるほか、災害時の復旧作業への対応も想定しています。今後とも、より快適で、多様な人材が安心して働けるための環境整備に努めてまいります。

ベトナムジョブフェアに参加

当社グループは、5月23日・24日にベトナム・ハノイで開催された「ハノイ工科大学ジョブフェア」にて企業説明を行いました。

同ジョブフェアは、香川県が推進する高度外国人材の受け入れに向けた取り組みの一環として、ベトナムとの関係強化を目的に、県商工労働部等の主催で実施されたものです。

香川県内から8社が参加し、当日は同大学の学生約40名に向けて、四電工ベトナムのスタッフが当社グループをPRするとともに、外国人材が日本で働くうえでのニーズや課題などについて意見交換を行いました。



〈研修実績〉(2025年9月末時点)
実施回数：16回 受講者数：265名



DX・研究開発

JECA FAIRに出展 最新技術を紹介

5月28日からの3日間、インテックス大阪で開催された電気設備業界最大級の総合展示会「JECA FAIR 2025 ～第73回電設工業展～」に出展しました。

当社のブースは、2つのゾーンで構成され、「建築設備ゾーン」では、最新のCADソフトや見積ソフトのPRを行い、「技術開発・事業開発ゾーン」では、遠隔制御・監視機能を備えたキーボックス「スマートキーボックス」などを、実機やパネルを用いて来場者に紹介しました。



持続可能な社会の実現に向けて

当社農園のトマトをフードバンクへ寄贈

当社農園で栽培したトマトをNPO法人のフードバンクとくしま、フードバンク香川に寄贈し、県下の支援施設や子ども食堂に配布していただきました。

食育推進全国大会に出展

6月7日・8日に開催された「第20回 食育推進全国大会 in TOKUSHIMA」に出展し、トマトの試供品配布や販売を行いました。カラフルな「四電工トマト」は多くの来場者にご好評いただき、食育推進のPRに寄与しました。



「株式会社四電工 統合報告書2025」

<https://www.yondenken.co.jp/ir/integrated-report.php>

当社グループの企業価値向上への取り組みを財務・非財務の両面から整理・集約した統合報告書を発行いたしました。新たに中堅社員インタビューなどを掲載するとともに、グラフや図を用いた分かりやすい紙面づくりを工夫しました。当社Webサイトからご覧いただけます。



会社概要／株式情報

会社概要 (2025年9月30日現在)

商 号 株式会社 四電工
設立年月日 1963年5月1日
資本金 34億5,125万円
事業所数 48カ所
従業員数 2,242名

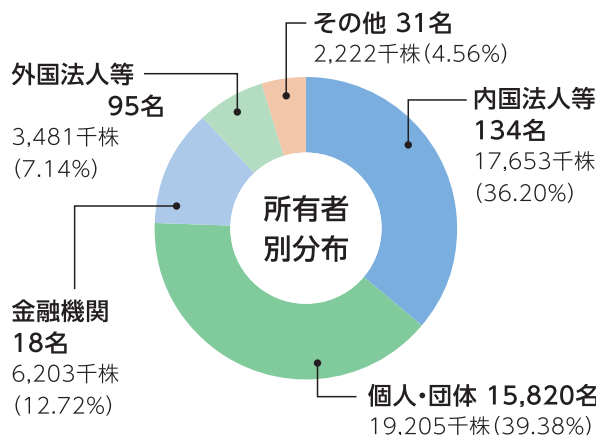
代表取締役社長 関谷 幸男
代表取締役専務執行役員 山崎 直樹
代表取締役専務執行役員 中川 隆
取締役専務執行役員 山本 愛朗
取締役専務執行役員 山口 隆浩
取締役(社外) 戸谷 美奈子
取締役(社外) 板谷 和彦
取締役監査等委員(社外) 平野 美紀
取締役監査等委員(社外) 勝丸千晶(石川千晶)
取締役監査等委員(社外) 塩 梅 和 彦
取締役監査等委員(社外) 藤 井 清 史

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
単元株式数 100株
公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。
(<https://www.yondenkeno.co.jp/>)
上場取引所 東京証券取引所
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問い合わせ先 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先 大阪証券代行部
(<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>)
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777(通話料無料)
※受付時間 9:00～17:00
(土、日、祝日、12月31日～1月3日を除く)

株式の情報 (2025年9月30日現在)

発行可能株式数 120,000,000株
発行済株式の総数 48,766,410株
株主数 16,098名
所有者別分布



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
四国電力株式会社	14,998	31.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,698	7.81
四電工従業員持株会	2,614	5.52
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,029	2.18
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	896	1.89
日本生命保険相互会社	528	1.12
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	450	0.95
吉野川電線株式会社	435	0.92
光通信KK投資事業有限責任組合	389	0.82
JP MORGAN CHASE BANK 385781	296	0.63

(注) 1. 当社は、自己株式1,431,449株を保有しておりますが、上記の表から除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

IR情報メール配信のご案内

最新のニュースリリースやホームページの更新情報などをお届けいたします。
当社ホームページからご登録いただけますので、ぜひご利用ください。

IR情報 ▶ IR情報メール配信

